平成 26 年 12 月 6 日

強化選手制度に関する報告

日本学生ライフル射撃連盟 北海道支部
平成 26 年度選手強化委員長 宮﨑裕子

平成 25 年度より優れた成績の選手に対する具体的な支援事業として選手強化制度を導入している。具体的な支援内容は、ランクに応じた宮の沢屋内競技場の利用券の支給及び大会エントリー代の免除・補助である。

今年度は永井美祐選手（10mARS40W）と大友一馬選手（新人戦優勝者）を C ランクの強化選手として認定し、宮の沢屋内競技場 AR 射場の利用券 12 枚を支給した。

また、来年度初めからの強化選手として新人戦優勝者の高畑朱花選手を認定する。

参考

	ARS60MW	ARS40W	SBP60	SB3x20	SB3x40
A	612.5	408.3	585	567	1120
B	607.3	405.2	580	560	1110
C	596.8	397.9	575	550	1100

	エントリー代	交通費	利用券/1 月
A	全額	行き[1]	4 枚
B	全額	なし	2 枚
C	半額	なし	1 枚

[1] 宮の沢屋内競技場での大会の場合、最大 500 円、飛行機等での移動を必要とする大会の場合、最大 20000 円を支給する。また、北海道体育協会などから交通費の支給を受ける場合、自己負担額等から勘案した金額(最大 20000 円)を支給する。